

# 第二次量子革命 生命の謎に挑む。

## 量子生命 科学会 第1回大会

(量子生命科学研究会  
第3回学術集会)

2019年5月23日(木)

10:00~18:00(開場9:30)

東京大学弥生講堂 一条ホール  
(東京メトロ南北線「東大前」徒歩1分)

お問い合わせ / 事前参加申し込み

量子生命科学会第1回大会事務局(QST内)

E-mail: [jsqls-sec@qst.go.jp](mailto:jsqls-sec@qst.go.jp) URL: <https://www.qst.go.jp/>

共催: 一般社団法人量子生命科学会、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(量研/QST)

後援: 文部科学省、日本放射線影響学会、日本マイクロビーム生物研究会、日本生化学会、日本ヒト脳機能マッピング学会、日本脳循環代謝学会、日本神経科学学会、ヒト脳イメージング研究会、日本結晶学会、日本蛋白質科学会、日本分子生物学会、日本核磁気共鳴学会、日本神経精神薬理学会、日本組織培養学会、日本環境変異原学会、光科学異分野横断萌芽研究会、日本宇宙生物科学会、日本中性子科学会、日本癌学会、電子スピンスイェンス学会、日本再生医療学会、日本農芸化学会、日本分子イメージング学会、日本磁気共鳴医学会、日本生物物理学会、応用物理学会、日本生物学的精神医学会(順不同)



# 量子生命科学会 第1回大会

参加費無料

(量子生命科学研究会 第3回学術集会)

日時:2019年5月23日(木) 10:00~18:00 (開場9:30)

会場:東京大学弥生講堂 一条ホール

## 量子生命科学会 第1回大会開催にあたって

量子生命科学とは、量子論・量子力学を基盤とした視点から生命全般の根本原理を明らかにすると同時に、医療・工業・情報・宇宙・環境・農業・エネルギー等の分野において革新的応用を目指す新しい学術領域です。最先端の量子科学の知見と量子技術を総合的に利活用し、従来不可能であった極微の空間・時間・エネルギースケールあるいは超高感度での生体内部の観測、そして生体分子の計測・制御による生命機能のモデリングなどの技術革新を実現・応用します。

本大会では、最新の量子技術の紹介にとどまらず、それにより生命の何が明らかになるのか、さらに社会がどのように変わるのか、といったところにまで踏み込んで、議論を深めることを目的とします。

皆様のご参加、心よりお待ちしております。

## プログラム

- 10:00~10:15 開会挨拶 平野俊夫 QST理事長
- 10:15~10:25 来賓挨拶 松尾泰樹 文部科学省 科学技術・学術政策局長
- 10:25~11:10 基調講演1 佐藤文隆 京都大学名誉教授
- 11:10~12:40 セッション1「NVセンター」  
大島武 (QSTグループリーダー)、水落憲和 (京都大学教授)、原田慶恵 (大阪大学教授)、波多野睦子 (東京工業大学教授)
- 12:40~13:50 ポスターセッション/休憩
- 13:50~14:35 基調講演2 北川勝浩 (大阪大学教授)
- 14:35~15:20 基調講演3 中辻博 (京都大学名誉教授)
- 15:20~15:45 ポスターセッション/休憩
- 15:45~17:00 セッション2「磁気受容タンパク」  
岡野俊行 (早稲田大学教授)、前田公憲 (埼玉大学准教授)、重田育照 (筑波大学教授)
- 17:00~17:30 ポスターセッション/休憩
- 17:30~18:30 若手パネルディスカッション  
講演 尾瀬農之 (北海道大学准教授)、衛藤雄二郎 (産総研主任研究員)、山田真希子 (QSTグループリーダー)  
登壇者 増山雄太 (QST研究員)、重田育照 (筑波大学教授)、西郷甲矢人 (長浜バイオ大学准教授)  
司会 小林隆司 (NIMS広報室チーム長)
- 18:45~ 懇親会

※プログラムは変更になる場合があります。ご了承ください。

### 事前参加登録

参加ご希望の方は(1)お名前(2)ご所属(3)懇親会参加希望の有無を学会事務局 [jsqls-sec@qst.go.jp](mailto:jsqls-sec@qst.go.jp) までお知らせください。

### お問い合わせ先

量子生命科学会 第1回大会事務局 (QST量子生命科学領域研究企画グループ内)  
〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1 Phone: 043-206-6293 Mail: [jspls-sec@qst.go.jp](mailto:jspls-sec@qst.go.jp)  
URL: <http://www.qst.go.jp/>